

## 事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

公表：平成 31年 3月 1日

事業所

縁

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	屋内活動においては若干手狭な様子はあります。屋外活動を増やすようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	絵カード、写真等を利用し、わかりやすくしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		毎月1枚、各個人ごとに記入して提出しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		とても為になります。反省、改善点が見出せ今後も、継続していきたいです。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価を是非行っていきたいと考えています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修を受けることができるように継続していきます。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		利用者様、保護者様に寄り添った計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		視覚的方向、聴覚的方向からつなげたものを多く使っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか			○	会議を継続していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか		○		会議で積極的に話し合っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		会議での様々な意見を取り入れ、綿密な計画を立てています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		たくさんの情報を共有しながらの作成を継続していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日おこなわれる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			適切でより良い支援ができるよう、続けていきます。
⑯	支援開始後には職員間で必ず打合せをし、その日おこなわれた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		改善、反省点を振り返ると共に明日のより良い支援について意見交換を行っています。	
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			必ずその日のうちに記録しています。今後も続けていきます。	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	今まで以上にたくさんの会議に参画していこうと思います。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	学校へのお迎えの際に情報共有を行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	看護師がいない為、受け入れ体制が整っていません。今後の状況によって検討していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	積極的に働きかけていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在は該当が無いですが、今後移行者がいる場合、提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今後とも継続していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後計画していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している			○	今後検討していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々、連絡帳への記入と送迎時の報告などを行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○	検討していきます。
保護者への	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明し、個別支援計画の作成、説明を行っています。
	㉑	保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者様の物理的な負担も考えながら検討していきたいと思っています。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付を設置し、速やかで丁寧な対応を心掛けています。

説明等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			今後もより丁寧な情報発信を心掛けていきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			職員に注意喚起すると共に施錠を必ずチェックしています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	職員間で話し合いながら検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			施設内に貼り出すと共に保護者様にはお手紙を配布しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回の訓練を欠かさず行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	研修を受けるだけでなく会議等で職員へ周知をはかっています。
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者への説明をした上で行っています。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	今後細やかな情報提供を促していきます。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			会議で話し合い共有しています。今後も継続していきます。